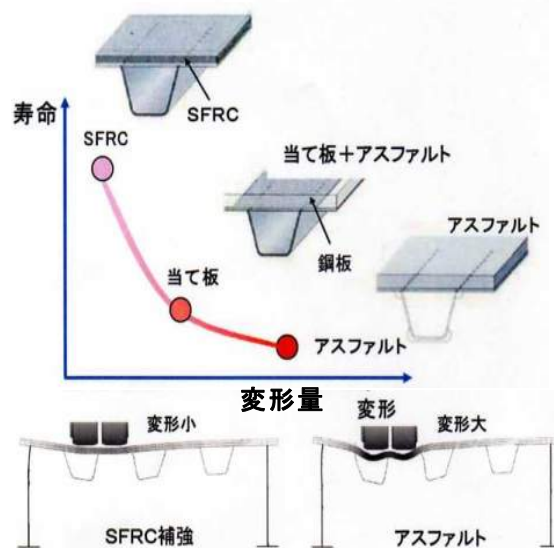


鋼床版SFRCボンド補強工法

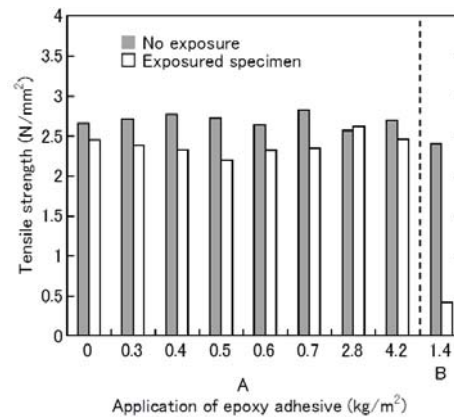
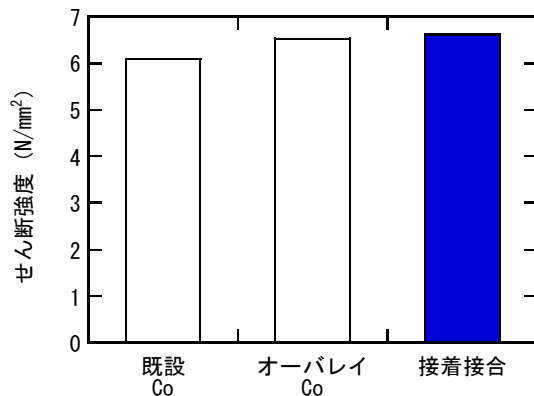
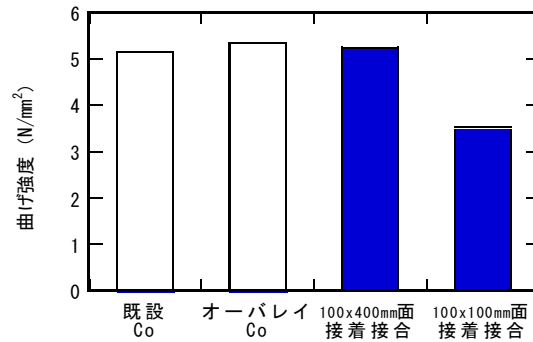
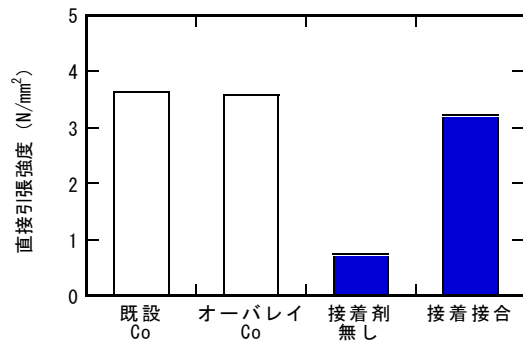
分 類 コ ー ド		((工法(システム)・機器・材料)		
関 連 分 類 コ ー ド				
事 例 集 リ ン ク		(有 (無))		
問 合 せ 先	会 社 名	鹿島道路(株)	T E L	03-5802-8011
	部 署	営業本部技術営業部	F A X	03-5802-8043
	住 所	〒162-0813 東京都文京区後楽 1-7-27		
	E-mail・URL	E-mail : kodama@kajimaroad.co.jp	URL : http://www.kajimaroad.co.jp/	
内 容	対 象 構 造 物	鋼床版(橋梁)		
	項 目	舗装、疲労対策		
使 用 機 器	コンクリートフィニッシャ等			
使 用 実 績		湘南大橋、大平高架橋、荒川河口橋、レインボーブリッジ、葛飾ハープ橋		
		城南島大橋、天白大橋、舞浜大橋、千鳥大橋、鶴見つばさ橋等多数		

〔工法の概要〕

鋼床版SFRC工法とは、ベースとなるコンクリートにスチールファイバーを混入した鋼繊維補強コンクリート(Steel Fiber Reinforced Concrete)を製造し締固めを行い、鋼床版とコンクリートの接着に専用エポキシ樹脂接着剤(商品名:KSボンド)を用いることで鋼床版と一体化させて鋼床版の剛性を向上させるとともに溶接部へのひずみ集中を抑制する鋼床版溶接部の疲労に対する恒久的補強工法です。コンクリート床版上面増厚工法の耐久性向上としても適用可能です。



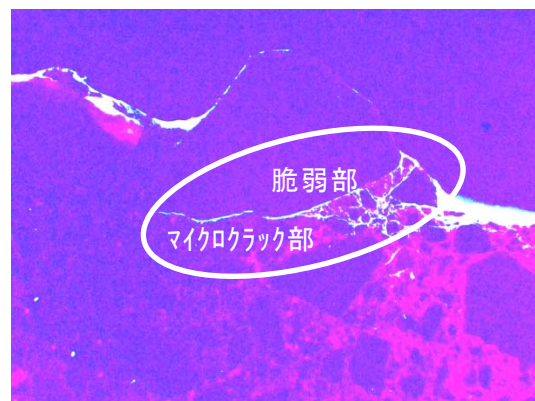
〔接着剤(K S ボンド)の付着性能〕



水浸状態における3ヶ月間50℃高温暴露
A：K S ボンド、B：他社製品

〔派生技術：浸透性K S プライマー〕

コンクリート床版のはつり作業においてはマイクロクラックと言われる微細なひび割れが発生し、耐久性が阻害されています。浸透性K S プライマーとは、このマイクロクラックに浸透して、基盤コンクリートのひび割れや脆弱部分の強化によって、部分補修箇所の疲労耐久性の向上を図る浸透性高耐久型エポキシ系接着剤プライマーです。浸透性K S プライマーを0.5kg/m²以上塗布(毛管現象による浸透)した後、高耐久型エポキシ系接着剤K S ボンドを0.9kg/m²塗布することにより、基盤コンクリートにマイクロクラックや脆弱部分を内在している場合でも安定した付着性能を確保できます(浸透性能・付着性能と耐久性の両立)。



参考文献(発表論文)

—

特 許 取 得

・有

・無

・出願中

資料作成日

2014 年 10 月